

5. 旧東邦銀行本店(元第百七銀行本店)

所在地 福島市大町3-25

1. 第百七銀行のあゆみ

- ・明治11年(1878)10月15日 第百七国立銀行 本店所在地福島県信夫郡福島町本通六丁目158番地(当時)で開業。福島町では2番目開業の銀行(頭取 吉野周太郎)
- ・明治14年(1881)12月25日 甚兵衛火事以降、数回本店を移転し、十丁目字通5ノ5(当時)へ最終的に移転(明治40年福島市大字福島字大町32番地に地番変更)
- ・明治29年(1896)9月2日 私立銀行として営業継続許可(大蔵大臣)
- ・明治30年(1897)2月1日 第百七銀行に改称
- ・大正7年(1918)11月1日 百七貯蓄銀行開業

2. 第百七銀行本店新築

- ・大正11年(1922)11月22日 本店建築着手
- ・大正13年(1924)6月30日 本店竣工
- ・ 7月20日 本店落成式

●新築工事概要(注1)

場所 福島市大町32番地

建坪 370坪4勺(約1,221㎡)

本館(4階)257坪6合3勺(約850㎡、倉庫、付属家、暖房機関室
供待所、付属便所)

高さ 軒高、地盤より軒小壁上端まで 37尺3寸(約11m)

展望塔避雷針突端まで 61尺8寸(約19m)

建築様式 近世復興式

設計及監督者 工学博士 葛西萬司事務所

工事請負者 基礎工事 稲葉組

鉄筋コンクリート工事・雑作及び仕上上工事 大林組

・設計は葛西萬司事務所が担当したことがわかります。葛西萬司については、日本銀行福島支店設計者の一人で、その功績等は日本銀行福島支店のパネルを参照してください。

「近世復興式」とは、明治から昭和初期にかけて建築された洋風建築を称します。

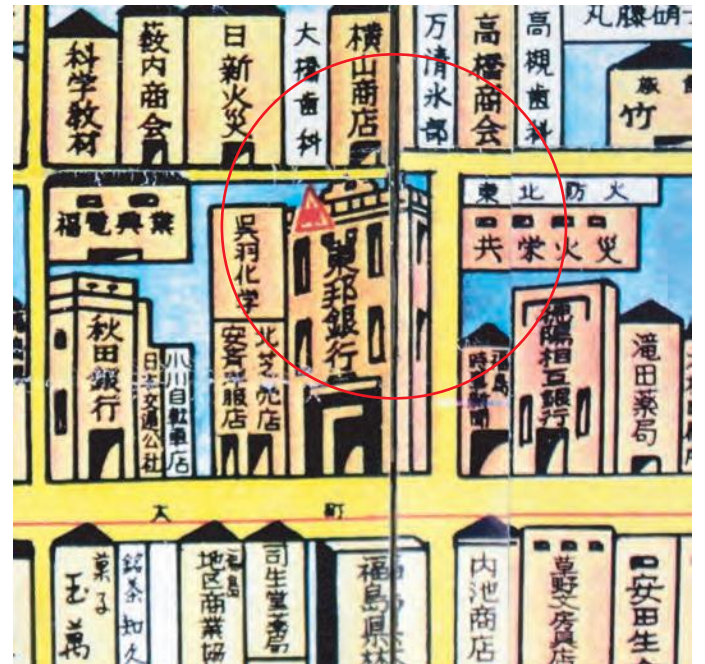
3. 第百七銀行本店のその後

- ・昭和3年(1928)12月17日 第百七銀行休業
- ・昭和9年(1934)6月23日 第百七銀行解散
- ・昭和10年(1935)10月 旧第百七銀行本店建物に日本興業銀行福島支店開設

- ・昭和19年（1944）8月 日本興業銀行東北支店福島出張所に
- ・昭和23年（1948）10月 日本興業銀行福島出張所に
- ・昭和26年（1951）9月25日 東邦銀行本店移転
- ・昭和41年（1966） 新店舗建築のため解体
- ・昭和42年（1967）9月 竣工

【注】

1. 「第百七銀行新築記念誌」第百七銀行
1924

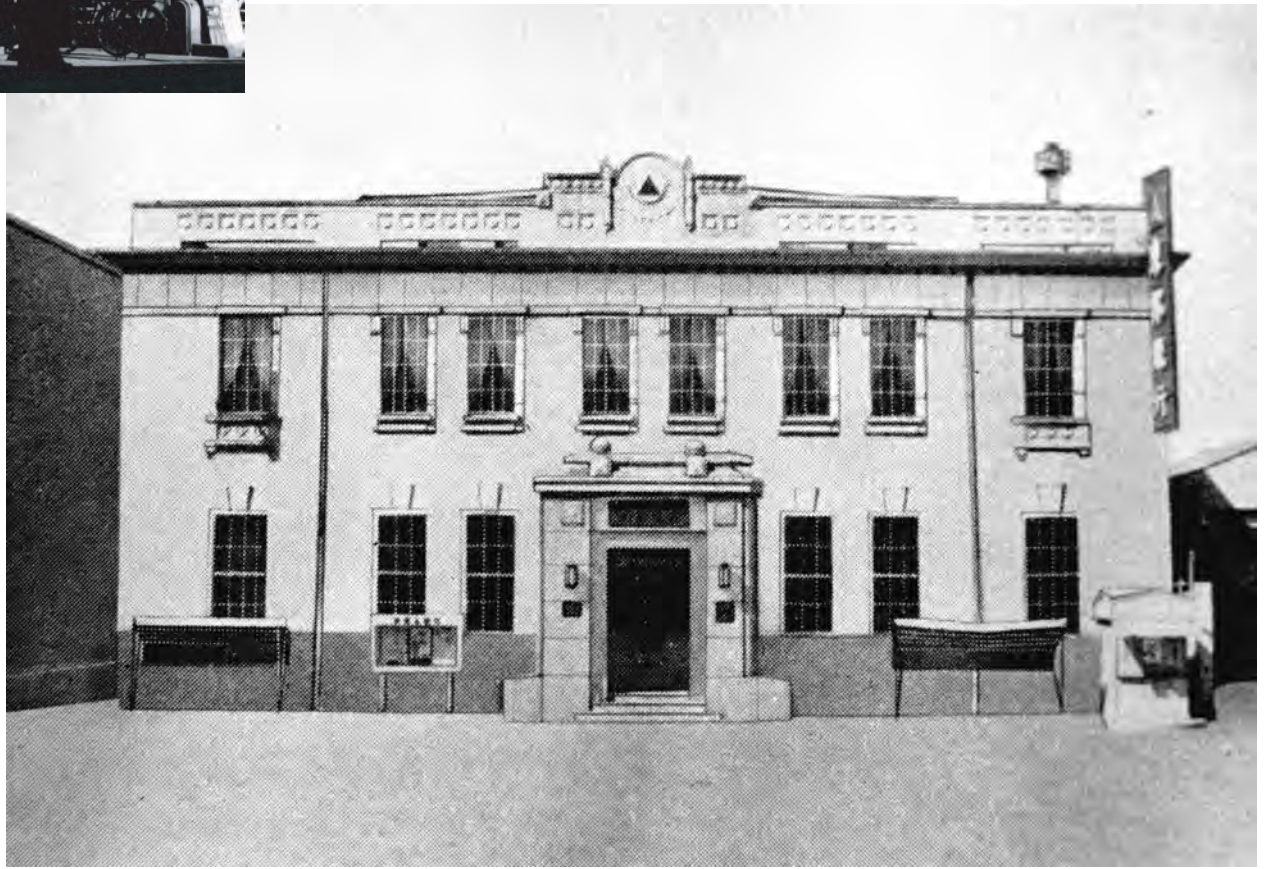


昭和30年地図の位置



新築された第百七銀行本店と客溜と営業室 *





旧東邦銀行本店 *